

A-dec レバーフットコントロール サービスガイド



対象機種およびバージョン

機種	バージョン	説明
200	A	デリバリーシステム
332/333/334 335/336	A	デリバリーシステム
532/533/541 Performer	A/B B	デリバリーシステム デリバリーシステム
シミュレータ	A	デリバリーシステム
Century Plus コントロール ブロック搭載システム	A	デリバリーシステム



注 レバーフットコントロールの A-dec 製品との互換性に関するご質問は、A-dec のカスタマーサービスまでお問い合わせください。

推奨する工具

- 六角レンチセット
- 斜ニッパー
- スリーブプッシャー
- 静電気防止用リストストラップ

設置準備

1. システムの電源をオフにします。



危険 この手順を続行する前に電源をオフに、つまり遮断しないと、装置に損傷を与えたり、死亡または重傷を負う恐れがあります。



注意 カバーの取り外し・取り付け時は、ワイヤーや管が損傷しないようご注意ください。カバーがしっかりと取り付けられていることを確認してください。

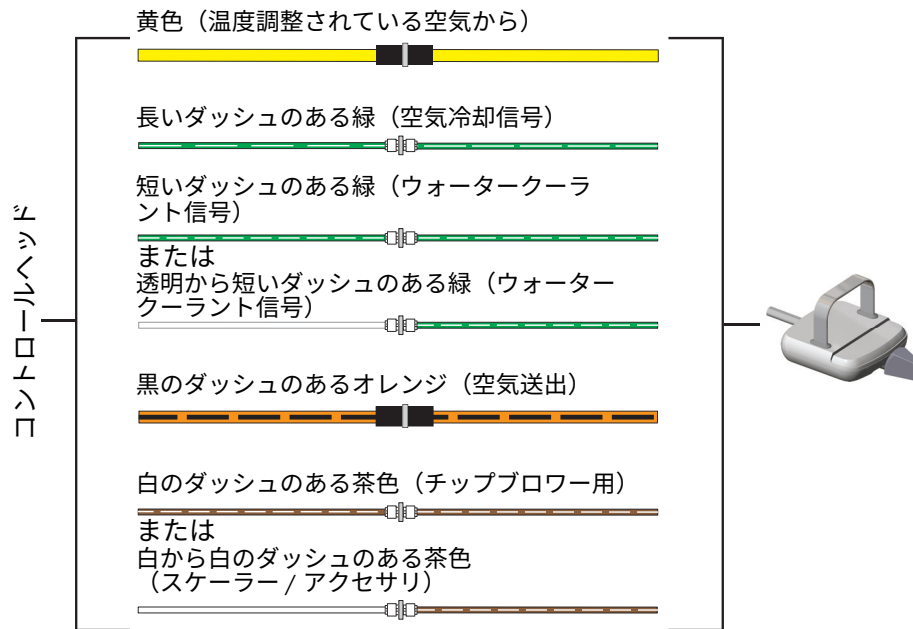
2. チェアベースからカバーを取り外します。
3. ディスクフットコントロールがある場合は、チェアベースの張力緩和からディスクフットコントロールチューブを取り外し、チューブをアンビリカルから外します。



注 メモ：レバーフットコントロール機能は反転させることができます（左向きに変更するとドライ、右向きに変更するとウェット）。詳細については、A-dec のカスタマーサービスに連絡してください。

レバーフットコントロールの取り付け

1. チェアの背面から、レバーフットコントロールのチューブを張力緩和装置を通して配管します。
2. フットコントロールのチューブを張力緩和装置内のチェアベースに固定します。
3. レバーフットコントロールからのチューブを対応する色とダッシュパターンのチューブに接続します。



4. チェアベースのカバーを交換します。

設置の完了

- A-dec 500 システムに取り付ける場合は、3 ページの "A-dec 500 システムのみ：コントロールヘッドチューブの調整" を参照してください。
- A-dec 500 および A-dec 200 コントロールブロックを除く A-dec システムで、アクセサリ/チップブローボタンのあるディスクフットコントロールを交換する場合は、6 ページの "システムのテスト" を参照してください。

- **Performer** コントロールブロックにアクセサリ/チップブローボタンのないディスクフットコントロールを交換する場合、緩めた茶色のチューブの端にあるプラグを設置し、6 ページの "システムのテスト" を参照してください。
- **A-dec 300** コントロールブロックまたは **Century Plus®** コントロールブロックを持たないディスクフットコントロールを置き換える場合は、本ページの "A-dec 300 または Century Plus コントロールブロック" を参照してください。

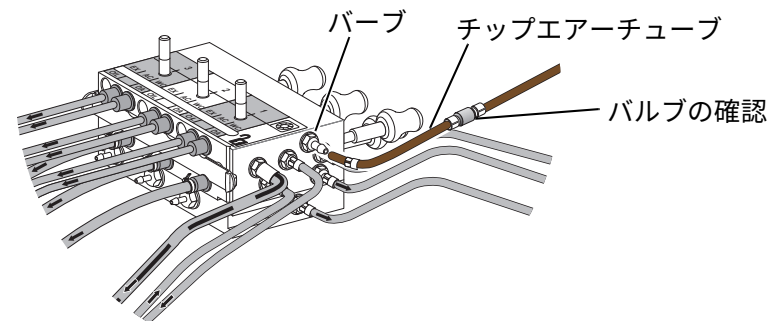
A-dec 300 または Century Plus コントロールブロック

アクセサリ/チップブローボタンのないディスクフットコントロールは、以下の手順に従って交換します。

- !** 注 コントロールヘッド内の茶色のチップエアータューブは、チップブロー機能がレバーフットコントロールで動作するためにコントロールブロック上に取り付ける必要があります。

A-dec 300 コントロールブロック

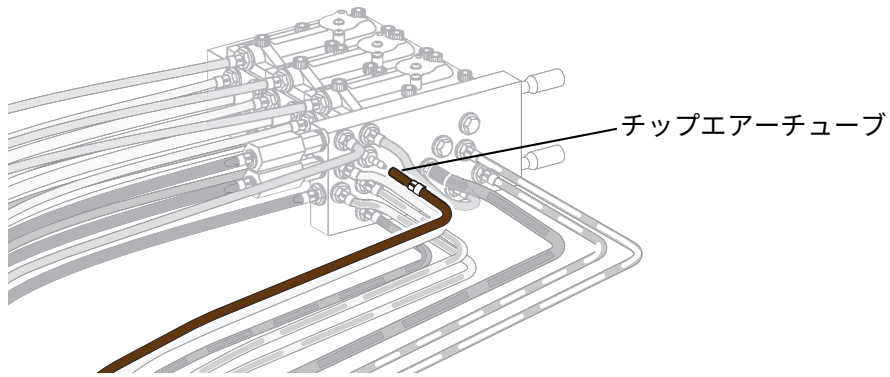
1. コントロールヘッドカバーを取り外します。
2. 茶色のチップエアータューブがコントロールブロックに接続されていない場合、キット（部品番号（P/N）90.1546.00）の部品を使用してチューブに接続します。
 - (1) チェックバルブをチップエアータューブに接続します。
 - (2) バーブ継手とチューブをコントロールブロックに取り付けます。



3. コントロールヘッドのカバーを交換します。
4. 6 ページの "システムのテスト" に進みます。

Century Plusコントロールブロック

1. コントロールヘッドカバーを取り外します。
2. 茶色のチップエアチューブがコントロールブロックに接続されていない場合、チューブを適切なバンプ継手に接続します。



3. コントロールヘッドのカバーを交換します。
4. 6 ページの " システムのテスト " に進みます。

A-dec 500 システムのみ：コントロールヘッドチューブの調整



注意 回路基板は静電気による損傷を受けやすい部品です。回路基板に触れる場合、あるいは回路基板への接続または回路基板からの接続を行う場合は、静電放電 (ESD) 対策が必要です。回路基板の取り付けは、必ず電気技師または適切な資格を持った整備担当者が行ってください。

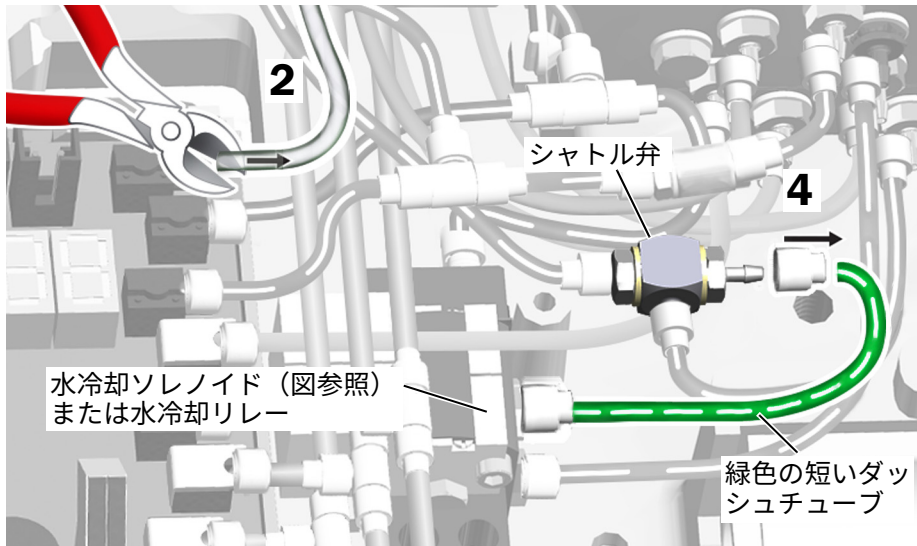
532A/533A のみ



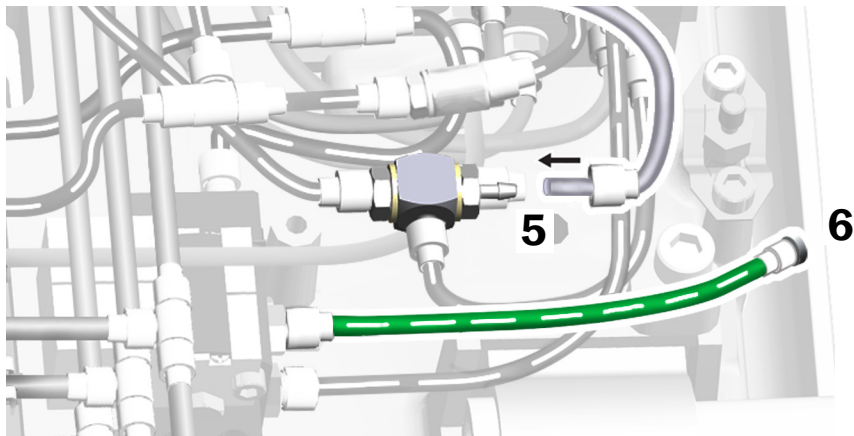
注 A-dec 500 システムに Deluxe または Deluxe Plus タッチパッドがある場合は、ウォータークーラント用に押されるボタンは無効になります。ウォータークーラントの流れは、フットコントロールでのみ制御できます。タッチパッドのウォータークーラントのインジケータは、もはやウォータークーラントの状態 (オンまたはオフ) と一致していない場合があります。

1. コントロールヘッドカバーを取り外します。
2. 回路基板の圧力トランスデューサーからの透明なチューブを切断します。
3. 水冷却ソレノイド (Deluxe タッチパッド) または水冷却リレー (標準タッチパッド) に接続された緑色の短いダッシュチューブを設置します。ソレノイドまたはリレーに取り付けられたチューブはそのままにしておきます。

4. シャトル弁から緑色の短いダッシュチューブの端を取り外します。



5. ユニクランプを、手順2で切断した透明なチューブの上に滑らせ、チューブをシャトルバルブに取り付けます。
6. 手順4で外した緑色の短いダッシュチューブの端にプラグを差し込みます。



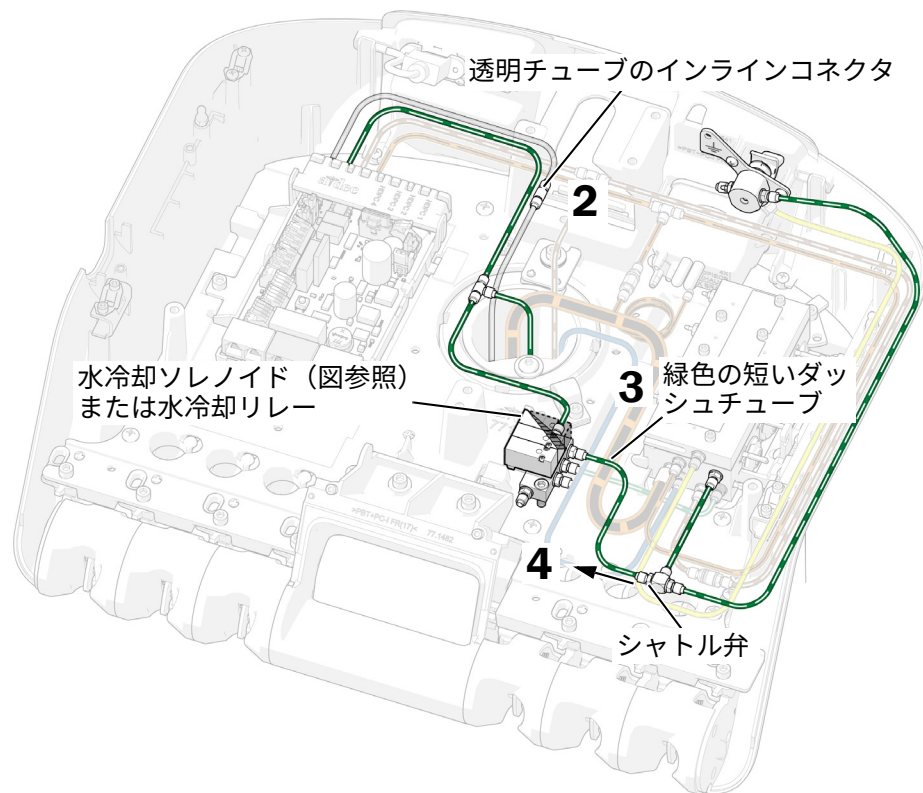
7. コントロールヘッドのカバーを交換します。
8. 6ページの "システムのテスト" に進みます。

532B/533Bのみ

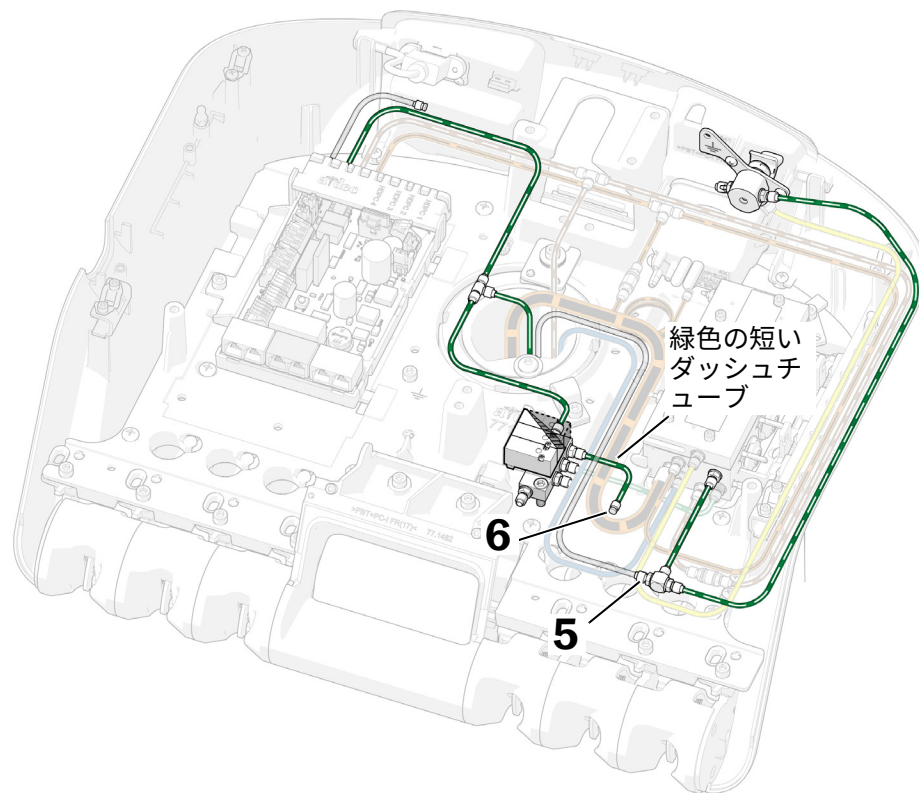


注 レバーフットコントロールを取り付けると、ウォータークーラント用に押されるボタンは無効になります。ウォータークーラントの流れは、フットコントロールでのみ制御できます。タッチパッドのウォータークーラントのインジケータは、もはやウォータークーラントの状態（オンまたはオフ）と一致していない場合があります。

1. コントロールヘッドカバーを取り外します。
2. 回路基盤の圧力トランスデューサーからの透明なチューブをインラインコネクタ側で取り外します。



3. 水冷却ソレノイドに接続された緑色の短いダッシュチューブを設置します。ソレノイドまたはリレーに取り付けられたチューブはそのままにしておきます。
4. シャトル弁から緑色の短いダッシュチューブの端を取り外します。
5. ユニクランプを、手順2で取り外した透明なチューブの上に滑らせ、チューブをシャトルバルブに取り付けます。
6. 手順4で外した緑色の短いダッシュチューブの端にプラグを差し込みます。
7. コントロールヘッドのカバーを交換します。
8. 6ページの"システムのテスト"に進みます。



システムのテスト

1. システムの電源を入れて新しい接続すべてに漏れがないことを確認します。
2. ハンドピースをホルダーから取り上げます。フットコントロールレバーを横（左 = ウェット、右 = ドライ）に移動し、ハンドピースを有効にします。
3. フットコントロールの操作と保守について歯科チームに指示します。

規制に関する情報および保証

当局から指定された規制に関する情報と A-dec の保証については、『*規制情報、仕様、および保証使用方法*』（部品番号 (P/N) 86.0221.05) に記載されています。この文書は、www.a-dec.com のリソースセンターから入手できます。



A-dec 本社 2601 Crestview Drive, Newberg, OR 97132 USA

電話：1.800.547.1883 米国 / カナダ国内、電話：1.503.538.7478 米国 / カナダ国外

www.a-dec.com

A-dec Inc. は、商品性の暗示保証と特定用途への適合性を含む（ただしこれに限定されない）本書の内容について一切保証いたしません。

86.0565.05 Rev C
著作権 2019 A-dec Inc.
無断複写・複製・転載を禁ず。
IGgphland9